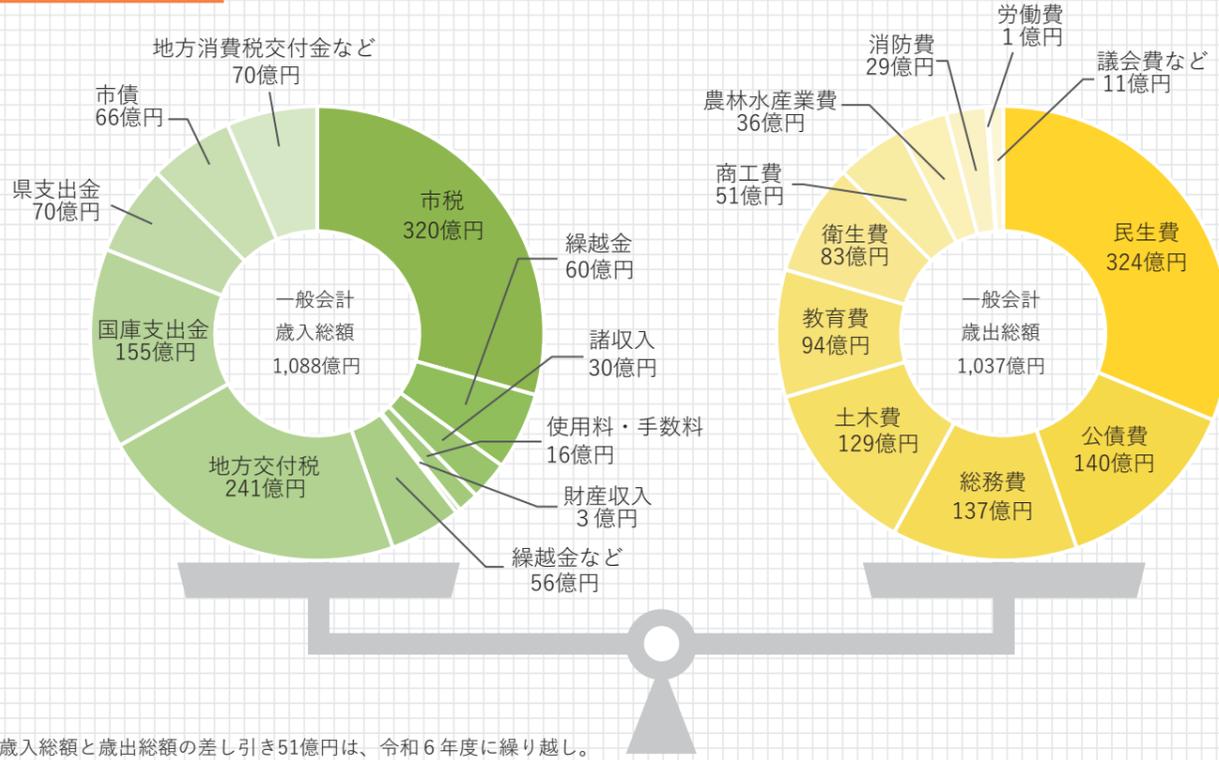


1,088 億円は使われた？



※歳入総額と歳出総額の差し引き51億円は、令和6年度に繰り越し。
※表記単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合があります。

市民1人当たり約56万円の歳出となった、令和5年度決算。新議員にとっては、初めての決算審議となりましたが、疑問点など率直な意見が交わされました。11月に議会報告も兼ねた意見交換会を開催します。ぜひ、あなたの意見をお聞かせください！

※詳細は裏表紙をご覧ください。



9月定例会

通称“決算議会”

3・6・9・12月に開催される定例会のうち、9月定例会の内容をお届けします。

9月定例会は、主に前年度の決算を審議する“決算議会”と称されており、事業の成果や今後の課題などについて審議しました。

9月定例会の流れ

- 1 市長による議案の提案説明** 9/2㊟
- 2 総括質疑** 9/2㊟
提案された議案に対し議員が質疑を行う
- 3 委員会付託** 9/2㊟
4つの常任委員会に審査を付託することを決定
- 4 常任委員会** 9/4㊟～13㊟
総務・厚生・農政建設・文教経済常任委員会に分かれて審査
- 5 一般質問** 9/18㊟～20㊟
議員が市政全般にわたって質問し、市の見解を聞く（関連記事10ページ）
- 6 委員長報告** 9/26㊟
各常任委員会での審査結果を全員で共有
- 7 討論** 9/26㊟
議案等に対して賛成か反対かを表明し、同調を呼びかける（関連記事8ページ）
- 8 採決** 9/26㊟
議案等の可否を決定（関連記事9ページ）

02 point

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊が居住する空き家の改修経費等の一部を支援しました。補助金額は393万円となりました。

議員のQ & 市のA

- Q** 隊員の希望に沿った住環境整備を！
- A** 行政としてできることを一つ一つ取り組む。

- 議員／任期終了後の定住につなげるため、住環境整備など最大限支援することが行政の仕事だ。
- 総合政策部／地域おこし協力隊は国の制度ではあるが、隊員を受け入れる市として、できることは一つ一つやりたい。



01 point

財政健全化



令和5年度決算は、財政健全化判断比率の4指標が警戒ラインを下回りました。特に以下の3指標は、前年度より改善しました。

- ・実質公債費比率：10.9%（前年度比-0.3ポイント）
- ・将来負担比率：58.6%（前年度比-2.8ポイント）
- ・経常収支比率：92.4%（前年度比-2.2ポイント）

議員のQ & 市のA

- Q** 財政が健全化した要因は？
- A** 市債残高の減少に取り組んできたため。

- 議員／エネルギー価格や物価の高騰、様々な災害が相次いだにもかかわらず、実質公債費比率、将来負担比率、経常収支比率がいずれも改善したとあるが、その要因は何か。
- 市長／償還を上回る借入れとならないように留意するなど、市債残高の減少に取り組んだためである。

議員の Q & 市の A

総括・委員会質疑
議会は議案のココに注目！

